

暑い日には熱中症予防行動を! 高齢の方やこどもは要注意

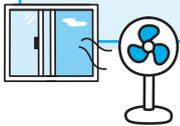
青森県の平均気温は上昇しており、熱中症による救急搬送者数も年々増加傾向にあります。気温や湿度が高い日は、熱中症のリスクが高まります。特に、暑さや喉の渴きを感じづらい高齢の方や、深部体温(身体の内部の温度)が高いこどもは注意が必要です。

熱中症予防のために



エアコンや扇風機の活用

- 室内気温が高い時は、暑くなくてもエアコンを!
- 扇風機は窓の近くに置いて、外気を入れる(気温が体温を超える場合は逆効果)



こまめな水分 + 塩分補給

喉の渴きを感じる前に30分~1時間程度の間隔で



帽子や日傘、ネッククーラーなどの使用

直射日光を避け、首や脇などを冷やす



見守り・声かけ・気配り

周囲の方の様子を見守り、こまめに声かけ



特に
高齢の方や
こどもに



熱中症(特別)警戒アラート

警戒アラートが発表された日は、外出を控える、運動を中止するなど体温が上がる可能性のある行動を回避し、熱中症予防行動をより積極的に行いましょう。



詳しくは県庁HP

熱中症に注意しましょう! | Q

健康医療福祉政策課
☎017-734-9276

松くい虫被害の拡大防止にご協力ください!

松くい虫被害とは?

マツノマダラカミキリが運ぶ長さ1mm程度のマツノザイセンチュウという虫によってマツ(クロマツ、アカマツ、ゴヨウマツなど)が枯れてしまう伝染病です。

青森県では深浦町で被害が確認されています。

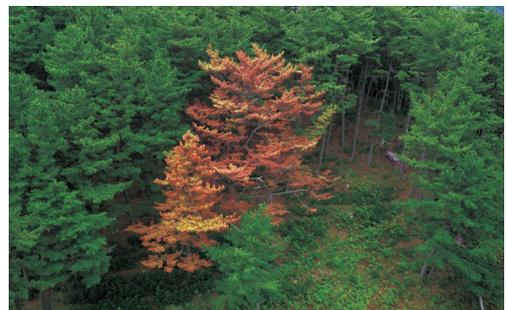
被害を拡大させないためには?

昆虫の活動期(6月~9月)はマツを伐採しないようにしましょう。

枯れているマツを発見したら?

林政課、最寄りの農林水産事務所、市町村まで情報提供をお願いします。

松くい虫被害木



被害が拡大すると、森林の働きが失われ、農林水産業や青森県が誇る自然景観、観光資源に大きな影響を与えます。



詳しくは県庁HP

松くい虫被害

林政課 ☎017-734-9522